

# ～ サンテレビとの新商品開発プロジェクト ～

## 活動の様子



初めてのサンテレビ訪問



「おっ！サン」を使った商品を実際に確認



「おっ！サン」への理解を深める

## 企画・活動概要

サンテレビのキャラクター「おっ！サン」を活用したサンテレビの新商品づくりに取り組む。商品アイデア出し、提案、実際の商品づくりにかかる活動をサンテレビと連携して実施。



商品のアイデアをみんなで出し合う

## 経緯・背景・目的

兵庫県や大阪府では知名度の高いテレビ局・サンテレビジョンのキャラクターである「おっ！サン」は、阪神タイガースファンをはじめ40～50代の男女を中心に人気が高く、100を超えるキャラクター関連商品が販売されており、売上も好調である。とはいえ、購買層のメインは、前述のとおり阪神タイガースファンをはじめ40～50代の男女であり、若年層に弱いという課題を抱えている。また、新しい商品をもっと生み出したいという当社のニーズがある。そこで、大学生の新鮮な目線で新しい商品アイデアを提供してもらいたいという要望があった。



自分でつくりたい商品アイデアを学生同士でシェア

## 取り組む課題

大学生ならではの視点で、サンテレビのキャラクター「おっ！サン」を活用したサンテレビの新商品開発提案および商品化に向けた活動



商品提案会議で検討を重ねてきた商品アイデアを発表

## 本学(学生)の役割

「学生ならではの」として購入する側の視点で、できるだけ多くの「おっ！サン」キャラクターを活用した商品アイデアをだすこと。商品そのもののアイデアに加え、その商品にのせる「おっ！サン」のデザインも併せて提案する。



4グループから8つの商品アイデアを提案

## 活動結果・成果・学生が成長した点・学生が身につけた能力

学生全員が商品アイデアを出し、ブラッシュアップ会議を複数回開催、商品アイデアの絞り込みを行った。最終的に、サンテレビジョンの商品提案会議にて8つのアイデア提案を行った。現在、商品化に向けたデザイン及びコスト面がクリアできるかについて、調整を行っている。実際に商品を開発する際に必要となる主な要素全てについて学生自身が考え、相手に理解してもらえるように提案し、実現可否について調整するというリアルなビジネス経験を通して、仲間と協力し合うことと行動することの重要性を学び、決断する力を身に蓄けてきている。



サンテレビのみなさんから、商品化に向けた厳しくも温かいフィードバックをいただく

## 指導教員および関係者の紹介

### <指導教員>



商学部  
経営学科  
講師  
岡田 恵実(オカダ エミ)  
＜専門・担当科目等＞  
教養特講Ⅰ(起業家を知る)、教養特講Ⅱ(起業・事業承継)、中小企業論、ビジネスプラン論 等

岡田恵実セミナー(通称・たえみゼミ)は、起業やプロジェクトを切り口に学生ひとりひとりが自分の人生を自分でつくり、未来に向けて行動することを目指しています。自分自身の思いに基づいたマイプロジェクトや社会共創活動の実践を積極的に行っています。

### <関係者・企業等>

株式会社サンテレビジョン  
森 雅人(モリ マサト)